

企画名	手賀沼親子体験ヨット乗船会(柏)
実施団体	団体名 NPO 法人 アルバトロスヨットクラブ 問合せ先 森 康行 TEL: 04-7187-2499 Email: yasuyuki_mori@jcom.home.ne.jp ホームページ: http://www.geocities.co.jp/Athlete-Sparta/2767/
目的	セーリングを体験しながら手賀沼に親しむ機会を提供する。 セーリングを通して初歩の帆走技術を習得する。
日時・場所	2015年8月8日(土) 我孫子手賀沼漁協棧橋前
プログラム・概要・ルート等	8:00 帆走指導者、運営役員集合。漁協棧橋にてシカーラ2艇の準備・曳航。 アクセスディンギー2艇を手賀沼公園から漁協棧橋に陸路搬入。 9:00 午前の部参加者集合・森より運営スタッフの役割分担について説明 9:30 アクセスディンギー2艇、シカーラ2艇を使用し、各自平均して15分間の体験を行った。約15分の待ち時間の間、運営スタッフがライフジャケットの着装指導とロープワーク指導。 12:00 午前の部終了。午後の部集合・体験乗船会開始 14:30 午前の部と同じサイクルを繰り返し終了。 16:00 艇の艀装解除、装備品の整理、棧橋より艇の搬出、運営スタッフ全員解散。
参加対象	柏市内居住の小・中学生とその家族(中学生以上は単独参加可能)
参加人数	一般参加 67名(大人31名、子ども36名) 会員スタッフ 18名



参加者や実施団体の感想	<p>【実施団体】 天気は、曇り・気温28度・南東の風3~4m。猛暑もおさまり絶好のヨット日和で実施できたので、参加者は十分に満喫できたことと思う。</p> <p>【参加者】 ①水辺から見る景色はいつも見ている手賀沼の景色と全く違って(緑がいっぱい)。 ②風があったのでスリル満点だった。 ③楽しかった。</p>
-------------	--

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">こんぶくろ池・秋の自然観察会</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 特定非営利活動法人 こんぶくろ池自然の森 問合せ先 古橋 勲 TEL: 090-9146-4987 Email: furuisao@jcom.home.ne.jp ホームページ: http://konbukuroike.com/</p>
<p>目的</p>	<p>貴重な自然・湿地環境を多くの柏市民に知ってもらいたい。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年9月27日 10:00~12:00 こんぶくろ池自然博物公園</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>「こんぶくろ池自然博物公園」(整備中)には手賀沼の三大水源のうち唯一現存する湧水池があり、この珍しい台地上湧水とそれによって維持されているズミ、クロウメモドキ、クロツバラ、ヌマガヤなど冷温帯性の湿地生植物が自然生育する貴重な生態系が残っています。湿地性のみならず森林性、草地性等の多様な動植物の生態系を擁する自然林の環境保全・整備を行うことは重要なことであり、とりわけ『市民で育てる100年の森』として多くの世代に、この観察会を通じて自然の大切さを共有して貰いたいとの思いで企画しました。 観察は植物班と動物・昆虫班の2組に分かれ園内を案内致しました。</p>
<p>参加対象</p>	<p>こんぶくろ池の自然に興味のある方はどなたでも</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 32名 (大人 27名、子ども 5名) 会員スタッフ 13名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>市川さんの開会挨拶</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>観察会に集まった人達</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>昆虫を主体とした観察グループ</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>ツリフネソウ草地での観察</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>観察会は、参加者が主体的に学習出来るよう参加者の疑問を大切にし、疑問がない場合は質問して参加者の考えを引き出すように心掛け進めた。参加者は年配の方が多く、疑問を出すことを多少遠慮がちであったが、自然界の中で一緒に考えることが出来楽しいひと時を共有できた。</p>

企画名	大津川上流域の自然と歴史を歩く
実施団体	団体名 大津川をきれいにする会 問合せ先 興石邦夫 TEL: 04-7193-1916 Email: koshiishigm@gmail.com ホームページ: http://myzbe2010.web.fc2.com
目的	高柳～新鎌ヶ谷の大津川上流域を歩き、谷津・里山・里川の自然を体感していただき、また史跡を訪ねる。
日時・場所	2015年10月3日(土) 9:00～13:30 大津川上流域
プログラム・概要・ルート等	行 程: 高柳駅⇒かとうの森⇒大津川かとう橋⇒佐津間城跡⇒渋谷総司資料室⇒光明真言道標⇒宝泉院⇒大津川緑道⇒栗野の森⇒鎌ヶ谷市制記念公園(昼食)⇒新鎌ヶ谷駅
参加対象	柏市民
参加人数	一般参加 23名(大人 23名、子ども 0名) 会員スタッフ 10名



大津川遊歩道



栗野の森



渋谷総司資料室






鎌ヶ谷市制記念公園

参加者や実施団体の感想	<p>参加者:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然・歴史豊かな所をウォーキングでき、楽しい1日だった。 ・こんな近い所に素晴らしい自然、大津川・谷津・森があるとは知らなかった。もっと広く市民にPRして欲しい。 ・栗野の森・渋谷総司資料館での現地講師による自然・歴史の話が良かった。 ・歩行距離を事前に知らせて欲しい。 <p>スタッフ:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天気もよく、事故もなく、参加者皆に楽しんでもらえて良かった。 ・大津川・周辺を知らない市民に自然・歴史を知ってもらえて良かった。 ・大津川・栗野の森・鎌ヶ谷市ウォーキングの資料が配布でき良かった。
-------------	--

企画名	手賀沼周辺の史跡巡りと船上よりの景観を楽しむ
実施団体	団体名 大堀川の水辺をきれいにする会 問合せ先 中野一字 TEL: 090-1208-8680 Email: nakano@road.ocn.ne.jp ホームページ: http://members3.jcom.home.ne.jp/ohorigawa/main/
目的	皆さんに手賀沼に親しみを感じ保全に目を向けて頂きたいと企画しました。
日時・場所	2015年10月4日(日) 9:00~12:00
プログラム・概要・ルート等	9:00 我孫子駅南口集合 ⇒ 《徒歩で》 ⇒ 嘉納治五郎別荘跡 ⇒ 三樹荘 ⇒ 楚人冠記念館 ⇒ 白樺文学館 ⇒ 志賀直哉邸跡 ⇒ 10:30 我孫子手賀沼漁協棧橋 ⇒ 《手賀船上見学》 ⇒ 手賀沼公園
参加対象	手賀沼に興味のある方はどなたでも
参加人数	32名(一般20名 スタッフ12名)



参加者や実施団体の感想	<p>広報かしわで公募したところ、大勢の方々にご参加いただきました。幸いこの上ない晴天に恵まれ、定刻に出発し、講師の松村さんの名調子を聞きながら、ハケの道に点在する随処を訪ね歩きました。古き良き時代の大正ロマンの白樺派の文人たちに思いを馳せました。</p> <p>ちょうど10時半に親水広場に到着し、待機の遊覧船に乗り込み、西から東へと穏やかな手賀沼一周の船旅を楽しみました。鵜や鷺や白鳥の飛ぶ姿を眺め、時折、水面を跳ねる大魚に驚きながら、手賀沼にまつわる歴史の語りは興味あり楽しく伺い、1時間強を休みなくお話し頂いたタフさに感心しました。無事に手賀沼公園に帰り、いい時間を過ごせた事に感謝しております。</p>
-------------	--

企画名	手賀沼船上見学と我孫子の史跡ウォーキング
実施団体	団体名 沼南手賀沼ボランティア会 問合せ先 山木健一 TEL: 04-7191-7568 Email: ホームページ: なし
目的	一般市民のための地域紹介
日時・場所	2015年10月18日(日) 9:00~12:00 集合:手賀沼公園“ボートセンター小池”前
プログラム・概要・ルート等	① 手賀沼船上見学: “ボートセンター小池”にて遊覧船に乗船 船内 説明 : 柏環境ステーション にお願ひした (2名) ② アビスタにて我孫子の史蹟案内をお願ひした “我孫子の文化を守る会” の伊藤一男氏と落ち合う。 ③ 手賀沼公園の史蹟 (血脇守之助・バーナードリーチの碑) 見学 ④ 天神坂、嘉納治五郎別荘跡 ⑤ 杉森楚人冠公園・楚人冠記念館の庭見学 ⑥ 志賀直哉邸跡見学 ⑦ 現地解散
参加対象	柏市民
参加人数	一般参加 28名 (大人 28名、子ども 0名) 会員スタッフ 5名
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>船内のガイドさん</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>楚人冠記念館入口にて</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>出発前の避難訓練</p> </div> </div>	
参加者や実施団体の感想	<p>昨年と同一コースを歩いた。今年は史跡案内を「我孫子の文化を守る会」の伊藤一男さんにお願ひしたところ、また昨年とは違った案内で、一味違うウォーキングになった。主催者側としても、昨年の反省を生かしてしっかり準備をしたため、スムーズに進行することができ、参加者の皆さんにも満足していただいたようだ。今回は、楚人冠記念館と白樺文学館は展示内容がこちらの開催趣旨と少々異なっていたため入館は見送り、庭園の見学にとどめた。またの機会に利用したい。</p>

<p>企画名</p>	<p>手賀沼親子自然観察会 – 手賀沼用水路で魚とり！（柏）</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 手賀沼水生生物研究会 問合せ先 半沢 裕子 TEL: 090-7243-6720 Email: fukuchang@jcom.home.ne.jp ホームページ: http://suiken.teganuma.org/</p>
<p>目的</p>	<p>手賀沼の水辺の生きものについて、子どもたちや親に知ってもらう。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年11月7日（日）10:00～12:00 手賀沼 沼南側ヒドリ橋たもと</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鈴木代表から本日の予定、講師の柴田佳秀(科学ジャーナリスト)さんからタモ網による魚採りのやり方の説明。 ・ モンドリを仕掛ける ⇒タモ網で魚採り ⇒モンドリを引き上げ ⇒魚の分類。 ・ 講師の松本勝英さんから手賀沼の鳥について説明があるとともに、望遠鏡で鳥を観察。 ・ 講師の柴田さんによる解説。採れた魚やエビについて、魚の見分け方、外来種(外国産、国内移入種)はどれか、どこから来たのか、どうやって手賀沼に来たのかなど。
<p>参加対象</p>	<p>小学生以下は親子参加</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 35名（大人 17名、子ども 18名） 会員スタッフ 14名</p>
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ この用水路の優占種は、甲殻類はシナヌマエビで年々増えてきている。魚類ではモツゴであった。 ・ アメリカザリガニが少ないのは、3面護岸されているためとの講師の説明があった。 ・ 参加者からは取れた生き物を家で飼育したいとの要望が多く、今後もこの点は丁寧に啓発という観点から対応していきたい。 ・ リピーターが増えている模様。